

ラ 3
を握る

“技術・IT業界”の魅力とは?

動しました。「景気上昇」を握るのは技術革新が著しい技術系事業やITを活用する企業です。
未来のチカラ」第3回は、技術者・IT系の特集です。企業のトップや活躍する先輩からのアドバイス、応援取材し技術職の魅力を紹介し

〈企画・制作／静岡新聞社営業局〉

企業トップからアドバイス

世の中に無かったものをゼロからつくりあげ お客さまに感動を与える仕事です



三明機工株式会社
代表取締役社長
久保田 和雄 さん

他社が模倣できない
オンリーワン企業を
めざして

当社は世界水準のロボット技術により、全自動の製造ラインを提供しています。具体的には液晶部門、ダイカスト部門、鋳造部門、ロボット部門の4つの柱を軸に事業を展開。鋳造プラント材料供給装置の自動化工場のFA化からスタートし、自動車産業の飛躍的な拡大に伴うダイカストマシン周辺の自動化システムへの進出、また液晶ガラスの大量生産に対応したフラットパネルディスプレイ製造ラインの自動化システムへの進出と、常に時代の先を読み

自社の技術を磨きながらノウハウを蓄積し、事業の多角化を進めてきました。

そんな私たちが目指すのは大市場の中にあるニッチな分野でのオンリーワン。ターゲット市場をセクメントし、他社が模倣できない独自技術を持つこと。そしてお客さまに高い付加価値を提供し、三明機工ブランドを確立すること。それがオングリーワンの持つ意味だと思っています。

「お客さまの
「ありがとう」が
モチベーション」

「技術立国」ものづくり大国」と

いわれてきた日本。日本経済を築いてきたのはものづくりであり、メイドインジャパンは世界を席巻してきました。今こそ中国や韓国に躍進が目立っていますが、世界にはいまだに負けていません。

当社におけるものづくりは、何も無いところから、お客さまの意向を聞いて、カタチにすること。これまでも世の中に無かったものをゼロから作り上げていきます。その分、苦労も多いですが、そこにものづくりの醍醐味(だいごみ)があります。

ものづくりを通して、お客さまに感動を与えることが私たち技術屋の使命。よくよく考えた「ありがとう」。お客さまのうれした声が次のモチベーションにつながっています。

「ファーストコールの
お客さまを
増やしていきたい」

当社が目指すのは「ファーストコールカンパニー」「ロボットのことなら三明機工へ電話してみよう」と、お客さまが最初に思い出し、一番

「メッセージをひとこと」

この職種に向いている人は、やはりものづくりが好きで、人、時間を忘れて没頭できる人ですね。それと、チャレンジ精神が旺盛な人がいいですね。米国や中国、タイやインドネシアなど、マーケットは世界各国に広がっています。当社でも数十人の社員が海外に出て活躍しています。

もってグローバルな視点と自由な発想で、日本の基本であるものづくりの可能性を切り開いてほしいです。

●三明機工株式会社(静岡市清水区袖師町)

ロボット技術で製造ライン(フラットパネルディスプレイ・アルミダイカスト・鋳造プラント)自動化を実現

